

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	光明第七こども園
活動日時	2024.12.23
クラス（年齢）	幼児クラス（3歳～5歳）
年間テーマ	自然

1. 活動テーマ

《テーマ》

幼虫も冬ごもり

《テーマの設定理由》

みんなのもりで見つけたカブトムシの幼虫を適切な環境下で飼育し、来夏まで観察していきたいと考えた。
--

2. 活動スケジュール

主活動前にグループごとに行う

3. 探求活動の実践

《活動の内容》（活動のために準備した素材や道具、環境の設定）

虫かごに土や水分などを準備し、適切な環境下で飼育することで成長過程を観察していく。また、ヒトと幼虫の違いを問いながら行っていく。 ・虫かご ・土 ・新聞紙

《活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関り》

「幼虫が寒くないためには何が必要？」と保育者が問うと「つち！」と答えたり「幼虫は何を食べると思う？」と聞くと「こんちゅうゼリー」「きのみつ」「つち」など様々な答えが返ってきた。



「乾燥に弱いから水分も必要なんだよ」と話すと「へ～」と関心を寄せていた。



「からだおおきいね」「めはどこにあるの？」と幼虫に顔を近づけてじっくり見ていた。



4. 振り返り

《振り返りにより得た保育者の気づき》

虫に興味のある子が多く、じっくり話を聞き、保育者の問いに対して子ども達もこれまでの経験や知識から様々なことを答えていた。今後の世話を子ども達に投げかけて関心を高めていきたい。
